

「平成30年度 全国体力・運動能力、 運動習慣等調査」の結果について

スポーツ庁は、12月20日、小学5年生と中学2年生を対象とした標記調査の結果を公表しました。本町の小・中学校の児童生徒の結果は、全国平均との比較で以下の通りとなりました。

【実技調査】

(※緑色ゴシック文字は全国平均を上回っています)

種目	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ(m)	体力合計点
全国平均	16.54	19.95	33.31	42.10	52.15	9.37	152.24	22.15	54.21
和小男子	17.62	24.31	33.85	42.38	40.38	9.45	161.15	40.38	54.92
全国平均	16.15	18.96	37.62	40.32	41.88	9.60	145.94	13.77	55.90
和小女子	18.11	19.67	39.56	46.11	38.56	9.79	156.44	17.56	59.89

種目	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 (秒)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ(m)	体力合計点
全国平均	28.84	27.36	43.44	52.24	392.65	86.06	7.99	195.62	20.55	42.32
和中男子	32.00	27.22	38.67	53.56		60.89	8.76	205.78	24.00	40.22
全国平均	23.87	23.87	46.22	47.37	286.85	59.87	8.78	170.26	12.98	50.61
和中女子	24.44	20.89	49.28	45.83		61.17	9.40	172.94	15.83	50.06

この結果から体力合計点をみると、小学校男女で全国を上回り、中学校女子は全国と同程度となったものの、男子は全国平均を下回りました。種目別では小学校男女の「20mシャトルラン」「50m走」を除き6種目で全国を上回りました。一方中学校男子は、「握力」「反復横とび」「立ち幅とび」「ハンドボール投げ」で全国を上回り、女子は「握力」「長座体前屈」「20mシャトルラン」「立ち幅とび」「ハンドボール投げ」で全国を上回りました。

【児童質問紙・生徒質問紙】

小学校児童質問紙では、「運動やスポーツをすることが好き」、「運動やスポーツは大切なもの」、「家の人から運動やスポーツを積極的にやることをすすめられる」「体育の授業は楽しい」と回答した児童が全国を上回りました。

一方、中学校生徒質問紙では、「保健体育の授業は楽しい」「家の人から運動やスポーツを積極的にすすめる」と回答した生徒が全国を上回りました。また、女子では、「運動やスポーツをすることが好き」、「運動やスポーツは大切なもの」と回答した生徒が全国を上回りました。



このことから、地域や家庭の運動への関心の高さが後押しとなり、部活動や地域のスポーツクラブに所属し運動に取り組み自己肯定感を高めている様子が見えてきます。

今後、各学校においては、この調査結果をもとに内容を精査・検証し、更なる体力向上に向けた取組や支援を行っていきます。また教育委員会としても、「スポーツの町和寒」の子どもたち一人一人が生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるために、体力の向上に向けた取組を学校・家庭・地域・行政が一体となって推進していきます。